

◎ 北小・里小校区公民館文化祭

11月5・6日(土・日) 北部公民館

文化祭が終了すると、かきたホールの天井改修工事が始まることから、毎年12月に開かれていた三世代カローリング大会が文化祭初日のオープニングを飾ることとなった。今年も、我が町内子ども会が上位独占でした。

文化祭は例年の如く、展示室では校区の方々の珠玉の作品が展示され、ホール前広場では団子や花の苗の販売、菊花展・DENSO チャリティーバザー・ふかし芋の振舞い、根羽村のネバーランドから乳製品やおこわの即売などが行われ、とても華やかなものとなりました。

公民館と北部コミュニティが統一される来年は、どのような企画となるか、楽しみです。



◎ 環境保全会 10月30日(日) 長根・上倉

今村環境保全会と今村地区農用地利用改善組合では、当地区の子どもたちに農地への関心を持ってもらうため、毎年この時期、農地周辺のびん・缶・ゴミの清掃を実施し、そのご褒美として子ども会の皆さんと芋掘りをしています。

10月最後の日曜日には、地元地権者のご協力ですつまいもを栽培した農地(長根・上倉地区)で、子ども会の親子『大芋ほり大会』を行いました。大きなイモを袋いっぱい抱える姿は、とてもうれしそうでした。また、11月6日(日)には安城市北部公民館において北小・里小校区の文化祭が催され、恒例のふかし芋のふるまいを(左の記事)行いました。



◎ 七五三詣り 11月12・13日、白山神社

七歳まで無事に育ったことを感謝する儀式が七五三の祝い。天候に恵まれ、神妙な紳士・淑女がパパとママ・爺・婆につれられて登場すると、境内は華やいだ空気に包まれる。千歳まで長生きを願う、千歳あめを手にした子ども達。二日間で90組余の家族が祝福を受けた。子の成長を祈る風習、続けたいものです。



◎ 介護の日フェア 11月12日(土) 午前10時 八千代病院 松本理事長

いきいきと豊かに生きる、このことを『養生訓に学ぶ松本流健康法』と題して、江戸時代初期の儒学者、本草学者であった貝原益軒の著書『養生訓』から、健康法を松本理事長流のいつもの名調子で語られた講演でした。

貝原益軒は、徳川三代将軍家光から八代将軍吉宗の時代を生き、85歳と当時としては大変長寿で、その生き方の実践を養生訓として残したものです。

養生訓では、命を正しく養うこと、養生の術は、生かすわが身を損なうものを去るべし、これは、外なる邪気である、強い風を長い間うけたり、寒いところや暑いところにいる、湿度の高いところに長くいる事を防ぎ、内なる欲望である、食べ過ぎ、色欲に狂う、過労、睡眠のとり過ぎ、長時間座ることなどを慎むことの大切さを言っています。養生の道とは、何事もほどほどに、いき過ぎは体に良くないことであると説いています。人の健康は、健康法をよく考え実行すれば、常に健康でいられ、長生きすることができ人生を楽しむことができる。

また、養生訓では、心を養うこととも言っています。いつも心は平静にして、怒りや心配事を少なくすることが、心の健康であり、人との付き合いが、健康寿命を左右すると言われています。より良い人間関係を築くことが幸せと健康の秘訣であると思いますので、自分自身で心がけて行きたいものです。

◎ 12月の予定

- 12月 1日(木) 町内会選挙告示
- 5~9日(月~金) 町内会役員選挙届け出
- 4日(日) 町内会反省慰労会〔今村公会堂〕
- 26・27日(月・火) 大掃除・WAX〔町内会〕
- 28日(水) 午前・事務所仕事納め
- 29年
- 1月 4日(水) 午前・事務所仕事初め

◎ 子ども会の資源回収 12・1月の予定

- 星の子 12月10日(土)
- わかば 12月20日(火) 業者
- わかば 1月7日(土)
- あすなる 1月7日(土)
- 桜 1月7日(土)
- わかば 1月17日(火) 業者
- 星の子 1月21日(土)

子ども会の活動資金にご協力を